

# 群馬 ビルメンニュース

2013  
No. 30  
盛夏号



創立40周年記念式典、撮影：大和メンテナンス㈱ 佐藤祐二



平成25年8月1日発行

一般社団法人 群馬県ビルメンテナンス協会



(一社) 群馬県  
ビルメンテナンス協会  
会長 村田 茂行

## 40周年を迎え 心より感謝申し上げます

5月24日、群馬県副知事 茂原 璋男様はじめ、ご来賓の皆様方のご臨席を頂き、一般社団法人群馬県ビルメンテナンス協会創立40周年記念式典、祝賀会が盛大に行われました。心より感謝申し上げます。

被表彰者の功労者、協会講師、優良従業員の皆様のご永年のご貢献に対し感謝申し上げます。表彰おめでとうございます。

会員、賛助会員の皆様方には、平素より協会の運営にご協力頂きありがとうございます。

戦後の復興後、経済の高度成長に伴い建物の高層化、巨大化が進み、これらのビルの維持管理には専門化された高度な技術が必要となりました。昭和45年に「建築物における衛生的環境の確保に関する法律」が施行され、建築物環境衛生管理基準及び建築物環境衛生管理技術者制度が制定されました。

管理基準に関する知識技術の習得と管理技術の要請は、喫緊の課題となりました。この様な状況下、社会の要請に対応する団体として、社団法人群馬ビルメンテナンス協会（当時は、県は付いていませんでした。）は、設立しました。

以来、多くの皆様方にご指導ご協力を頂くと共に、初代永井睦郎会長、二代福田英雄会長、三代永井克弘会長の下、その時々役員、会員、賛助会員の皆様、会員各社の社員の皆様方のご尽力のおかげで会員数も設立当初の10社から、現在は、32社まで増加しました。

平成元年には、県内の大型化したビルの共同受注管理を目的として、群馬県ビルメンテナンス協同組合が設立しました。初代高野邦夫理事長、2代永井克弘理事長の強い思いにより、全国でもまれな、協会員イコール協同組合員という組織が誕生致しました。

以来、協会と組合は、車の両輪として共同事業を実施するなど、共に発展することを目標にまいりました。

本年4月1日に、一般社団法人として登記をし、新たなスタートを致しました。今年度も、協会講師陣のご尽力により、公益事業の清掃、設備等の講習会が年間100日以上予定されています。一昨年完成した、群馬県ビルメンテナンス会館をフルに活用して頂き、計画の実施をお願い致します。

障がい者就労支援事業も、群馬県のご協力により県庁での清掃実習はじめ、特別支援学校での講習会も予定されています。

この様な、講習会等の事業を実施するためには、大勢の講師が必要となります。会員の皆様方には、講師の増員についてご協力をお願い致します。

これからも、建築物の衛生的かつ快適な環境づくりを目指し努力を重ねて行く所存です。

今後も、多くの皆様方のご指導ご協力をお願いし、深甚なる感謝を込めてご挨拶とさせていただきます。



群馬県  
ビルメンテナンス協同組合  
理事長 高橋 康男

## 新任のご挨拶

(この道一筋40年)

会員各社の皆様、この度、群馬県ビルメンテナンス協同組合 理事長に就任致しましたケービックス株式会社の高橋です。どうぞよろしくお願い致します。

私は入社以来、この会社、この業界に一筋42年が経過し、43年目に成ります。40数年の歳月が流れる中、日本経済は激変し、社会の情勢も大きく変わりました。高度経済成長からオイルショック、バブル景気の崩壊、金融機関の破綻、リーマンショックと景気もインフレからデフレへと様々な出来事、変化を体験し、学び得た事は、経済の変化の渦中にあっても比較的影を受けないのが我々ビルメンテナンス業ではないかと思います。

そして業界も過去40年の歴史の中で建物の用途や建築資機材等の変化に伴い、施工方法、作業の仕方、技術、管理方法等又、機械や道具材料もいろいろと変わり、進歩、変化しております。昨年の暮れ自民党が復権をきたした今、日本の経済の再建築と表し、アベノミクス（成長戦略）と称し1次2次、3次と政府の政策がとられ、日本経済の景気は上向きに戻るとメディア等で良く耳や目にしますが、まだまだ私たちの業界を取り巻く環境は

厳しい状況であると思います。個人や会社にとって消費税・環境税・復興税等の税金の問題や、雇用や労働力の問題等課題は山積みされております。会員会社の皆様におかれましても同様の事と思います。

先日、ビルメンテナンス協会の40周年、ビルメンテナンス協同組合25周年記念式典のお祝いが行われました。協会や組合の永年の運営には関係機関又は会員である各社のご協力とご支援、ご指導、ご鞭撻の賜物で有る事に改めまして感謝し、御礼申し上げます。そんな喜ばしい、又節目の年に組合の理事長に就任させて頂き、大変重く責任を感じています。前理事長の永井様には永年にわたり大変ご苦勞いただき、お疲れさまでした。またありがとうございました。今までの貢献に敬意を表し御礼申し上げます。

この度、重責を担うに際し、会員各社の皆様に2つの事を御誓い致します。まず、1つ目は今までの組合の事業方針を受け継ぎ継承して行く事／【組合の運営に必要な売上高確保】【高品質な現場の維持管理】。2つ目は内外ともにコミュニケーションの充実／【お客様や協会、組合員各社との話し合いによる問題解決】。

先代の理事長のあと、力不足で有る事は承知しておりますが、協会長をはじめ、各理事の方々、会員各社の協力を得て、組合の運営、発展に取り組んでいきたいと考えております。

どうぞ、よろしくお願い致します。

末尾に協会、組合員各社の益々の発展とご繁栄、ご健勝を御祈念申し上げ、新任のご挨拶とさせていただきます。

## 平成25度 通常総会開催

### (一社)群馬県ビルメンテナンス協会\*群馬県ビルメンテナンス協同組合

平成25年5月24日（金）前橋商工会議所会議室において、平成25年度通常総会が開催された。

#### 一般社団法人 群馬県ビルメンテナンス協会

司会より総会に必要な定数の報告があり、村田茂行会長が議長となり審議に入った。

第1号議案	平成24年度事業報告書並びに収支決算書承認の件		
第2号議案	平成25年度事業計画(案)並びに収支予算(案)決定の件		
第3号議案	代議員選出の件	第4号議案	定款一部変更の件

事務局より説明があり、議長が議場に謀ったところ全員異議なく承認された。

#### 群馬県ビルメンテナンス協同組合

司会より総会に必要な定数の報告があり、定款に従い永井克弘理事長が議長となり審議に入った。

第1号議案	平成24年度事業報告書並びに収支決算書承認の件		
第2号議案	平成25年度事業計画並びに収支予算案決定の件		
第3号議案	役員改選の件		

専務理事より説明があり、全員異議なく承認された。新役員として次の方が選任された。

理事長	高橋 康男(新任)	副理事長	塚田 且美(再任)	専務理事	品川 廣幸(再任)
理事	村田 茂行(再任)	理事	山本 和夫(再任)	理事	千木良 毅(新任)
監事	田中 賢司(再任)				

#### 群馬県ビルメンテナンス政治連盟

同日総会が開催され、塚田且美理事長の議事進行により

第1号議案	平成24年度事業報告書並びに収支決算書承認の件		
第2号議案	平成25年度事業計画並びに収支予算案決定の件		

夫々審議され全員異議なく承認されました。



# 平成25年度 事業計画・協会行事

## 一般社団法人 群馬県ビルメンテナンス協会の事業の目的・方向性

- 01 定款記載の目的を達成するための事業の推進
- 02 研修センターの有効活用の更なる推進
- 03 (公社)全国ビルメンテナンス協会との連携
- 04 新規事業の構築と推進
- 05 関係機関との連携
- 06 情報収集と会員への伝達

● ビルクリーニング技能競技大会群馬県予選	平成25年5月28日	
● ビルクリーニング技能競技大会関東甲信越大会	平成25年6月6日	
● 積算・見積研修会	平成25年7月26日	
● 設備研修会	平成25年9月5日	
● 清掃作業従事者研修会(前橋会場)	平成25年9月18日	
● 清掃作業従事者指導者講習会	平成25年10月9日	
● 清掃作業従事者研修会(太田会場)	平成25年11月18日	
● ビルクリーニング技能検定試験受験準備講習会	平成25年12月4日	
● 病院清掃作業従事者研修会	平成26年2月6日	
● 防除作業従事者研修会	平成26年2月21日	
● 貯水槽清掃作業従事者研修会	平成26年2月21日	
● シニアワークプログラム事業		
<b>前橋会場</b>	平成25年7月8日～ 7月19日	
<b>桐生会場</b>	平成25年8月19日～ 8月29日	
<b>高崎会場</b>	平成25年10月15日～10月25日	
<b>伊勢崎会場</b>	平成25年11月25日～12月6日	
● ビル設備管理者育成講座		
<b>前橋産業技術専門学校</b>	平成25年8月～10月(3ヶ月)	
● 安全衛生大会	平成25年10月3日	
● ビルメンヒューマンフェア2013	平成25年10月30日～31日	
● 春の環境美化月間 清掃活動の参加(群馬県主催)赤城山大沼・覚満淵周辺	平成25年6月2日	
厚生事業	● ゴルフ大会	赤城国際CC 平成25年6月13日
		桐生CC 平成25年11月6日
	● ボウリング大会	平成25年9月13日

# 一般社団法人群馬県ビルメンテナンス協会 創立40周年記念式典

平成25年5月24日、一般社団法人群馬県ビルメンテナンス協会創立40周年記念式典及び協会役員功労表彰、協会講師功労表彰、優良従業員表彰が前橋商工会議所で行われました。

## 協会役員功労賞

元理事／高野 邦夫  
元理事／割田 信一

## 協会講師功労賞

三浦 睦明	飯塚 正憲	武井 信浩
青木 康夫	井上 益男	篠原 克弘
菊池 勉	福島 宏成	今井 正美
徳江三九夫	関口 康二	齋藤 真尚

## 優良従業員表彰

栗田 吉久	新井 崇志	恩幣 修	渡辺 雅幸	片貝 昌洋
田部井真一	本多 政美	小林礁太郎	植木 洋行	登丸 一雄
笠原 敏之	松田 裕	藤崎 栄子	吉田 哲也	近藤 正悟
桐淵 昇	真下 秀和	小林 文子	中村 静子	荒木 登
伊藤 順二	小林 博之	朝岡 すえ	金澤 祐介	戸澤 育男
清水千恵美	小林 正美	小嶋 政美	渡部亜矢子	天田 文江
鈴木 宏明	山崎 進	荻原 利行	古澤 信重	



開会挨拶 福田副会長



表彰状授与

## 協会講師功労賞表彰 受賞者代表 篠原 克弘

このたび、群馬県ビルメンテナンス協会40周年記念式典において、協会講師12名の表彰をしていただきありがとうございました。

私が協会講師となり、14年となりますが当初は現場での業務が中心でしたので、私の説明で理解をしていただけるのか、人前で教える事など出来るだろうか不安でした。しかし自分自身の勉強にもなり、ビルメンテナンス協会や自社での今後の指導に役立てばと思いお受け致しました。

まずはシニアワークで講師をさせていただきましたが考えていた半分も説明が出来なかったり、違う方向の話になってしまったりと、纏まりがなく終わってしまった事を思い出します。

その後は、関東甲信越地区の講師に参加させていただき、他県の講師と係る事が出来、また一昨年よりビル設備管理科の講師もお引き受けし、大変勉強になっております。

今後も私達講師がビルメン業界また群馬県ビルメンテナンス協会の発展に貢献できればと思っております。



慶祝のパーティー 記念祝賀会



主催者挨拶 村田会長



(公社)全国ビルメンテナンス協会  
会長/一戸 隆男 氏 祝辞



群馬県健康福祉部食品安全局  
局長/大澤 一之 氏 祝辞



群馬県議会  
議員/中沢丈一氏 祝辞



群馬県ビルメンテナンス協同組合  
副理事長/塚田且美氏 乾杯

ご祝辞をいただいた議員

- 群馬県議会 議員/松本 耕司 氏
- 群馬県議会 議員/腰塚 誠 氏
- 群馬県議会 議員/狩野 浩志 氏

演歌歌手  
**三船和子さん**  
の歌謡ショー



## 春の環境美化に参加して

青年部代表幹事 / 山口 吉典

群馬県では、美しいふるさと群馬づくりを一層推進するため、野外で活動する機会が増える5月・6月を「春の環境美化月間」と定め県民、事業者及び県・市町村が連携して清掃活動やごみの不法投棄防止、ごみの減量化、植栽・植林等呼びかける普及啓発を実施しています。当協会青年部では、県の活動に賛同し毎年「春の環境美化運動」に参加してきました。今年も、6月2日（日）の休日にもかかわらず皆様の環境美化における意識の高さのあらわれから過去最高となる約160名の参加をいただきました。

当日は、悪天候も予想されたのですが開始直前は、肌寒さを感じましたが、次第に暖かさも増し清々しい天候の具合となりました。清掃範囲は、昨年と同様、赤城山大沼周辺を3班に分かれてのごみ拾いを実施いたしました。小さなお子様も多くみられ、自然に触れながら環境の大切さを実感できる活動であったと思われます。大人にまじって一生懸命ごみを拾う姿がかわいらしく印象に残っております。一見とてもきれいにみえる赤城大沼周辺であります。タバコの吸殻や空き缶が点々と目立ち、まだまだ自然が汚されており環境への呼びかけや継続的な美化活動の必要性を強く感じました。

また、今回の活動を無事終了できたことを事務局及び青年部の皆様にご参加いただいた各社大勢の皆様方にお礼を申し上げます。

今後も協会青年部は、環境美化活動に積極的に参加をしていきたいと考えておりますので会員企業の皆様のご協力とご尽力をよろしくお願い申し上げます。



ご参加いただいた皆様  
ありがとうございました。

### 参加企業

オオラ美装(株)・(株)環境保全センター・群馬中央ビルサービス(株)・(株)グンビル・ケービックス(株)・JR高崎鉄道サービス(株)・太平ビルサービス(株)前橋支店・太陽ビルサービス(株)・テルウェル東日本(株)・東朋産業(株)・東洋ポリーズ(株)・中西工業(株)・(株)ビル代行 群馬支店・(株)ビルメン・ファースト・ファシリティーズ群馬(株)・藤田テクノ(株)・大和メンテナンス(株)



### ケービックス(株) 柴崎 亮太郎

今回で3回目の参加となりました。大沼を一周する班で景色を眺めながらゴミ拾いを行うことができました。毎年感じるのは思っているほどゴミが捨てられていないなということ。しかし集合場所に戻ってくると、大量のゴミが集められているのでびっくりさせられます。参加者ひとりひとりがほんの少しずつでもゴミを拾うことで綺麗に感じる大沼周囲にもこんなにゴミが捨てられていたのかと目の当たりにすることができます。普段ポイ捨てなどをしてしまう方々は何かしら感じるができると思いますので、来年是非参加してみてください。

### テルウェル東日本(株) 菅原 道弘

私は初めて、赤城山の環境美化活動に参加しました。赤城山と言えばやはり「レジャー」をイメージすることから、美化活動に対する重々しさはあまり感じず、足どりも非常に軽かったです。実際の目的である美化活動に入ると、光輝く湖面、眩しい新緑の森を眺めながら散策したような錯覚に陥りました。(きっちりゴミ拾いはしておりますが…)

なお、今年度は弊社からの参加者は私1名でしたが、来年度はこの感覚が共有できる仲間を増やし、ググッとぐんまを更に感じたいと考えております。

### 大和メンテナンス(株) 土田 洋

私が春の環境美化運動に参加するのは、今回で4回目となりました。清掃をしていると様々な事が気になりますが、毎回気になる事が2つあります。1つ目は、赤城山に棲む鳥や蛙の鳴き声と、住宅街では見られないシダ植物の正息です。2つ目は、タバコの吸い殻の多さです。風雨にさらされて中の葉が出ていたり、ペシャンコに潰れていたりする物もありました。このまま土に溶けて無くなってしまおうのでは…と思う程小さくなっている物さえあります。

しかしタバコの成分が消えて無くなる事はありません。タバコに含まれるニコチンが雨水により溶け出し土壌を汚染していると考えられます。私は、この美化運動は単に赤城山の景観を美化するだけではないと感じています。赤城山固有の生物が守られる事により、赤城山の自然そのものが美化されるのだと思われてなりません。毎年継続して、環境美化運動に少しでも貢献できたらと考えています。



GBK  
杯

平成25年6月13日、恒例のゴルフ大会が赤城国際カントリークラブで開催されました。当日は雨と霧の幻想的な景色の中で、総勢17名が優勝を目指し腕前を競い合い、優勝は塚田氏、準優勝は登丸氏、三位は大手氏が歓びを上げ、参加者全員が秋の大会での優勝を目指し練習を誓い合った。



## ビルクリーニング技能士検定 合格者

### 技能士検定合格からスタート

#### テルウェル東日本(株) 高山 奈緒子・和田 千明

最初、ビルクリーニング技能士通信教育が始まった時、分厚い本を見るだけで私達に勉強できるか不安でした。なんとなく覚えることができた感じでしたが一つ一つの意味が理解できるにつれて、実践にも応用できるようになりました。その結果として社内のビルクリーニング技能競技会にてペアの部で優勝することができました。これも全てビルクリーニング技能士資格取得を目指してきた結果であります。しかし、私達はこれに驕ることなく、更なる技術向上に向けてスキルアップしていくことをここに誓います。



### ビルクリーニング技能士合格について

#### 太陽ビルサービス(株) 金井 昌樹

3月末日に合格の通知が来た時、正直うれしいよりも、ホッとした気持ちの方が先でした。なぜかと言いますと実技試験で少々乱暴な行動をしてしまい、それがどうしても気になっていたからです。それでも資格を取得し、その時に学んだ講習での知識と技術を現場で活かせるように努力していきたいと思います。また今回の資格取得にあたり、会社のバックアップと自社の同僚の方々にお礼を申し上げ、ビルクリーニング技能士取得のご報告とさせていただきます。



### ビルクリーニング技能士試験に合格して

#### 北関東衛材(株) 村上 龍哉

私は清掃資機材販売でビルクリーニング業界に携わっております。その資機材がどの様に使用されているのか、また、実際に現場ではどのような苦勞をされているか、清掃作業の正しい知識と技術を勉強したいと思っていました。一定期間の実務経験が必要な為、お客様に勉強の期間を頂き、受験に挑戦することができました。ビルクリーニング技能士は技能も知識も必要なので、どちらの勉強も大変でしたが、試験を終わって振り返ってみると、受験してよかったなと感じます。技術・知識、共に勉強前より上達したと思いますし、合格しなかったとしても、とてもいい勉強になりました。自分一人では、到底合格はできなかったと思いますが、練習場所を与えてくださり、指導して頂き、一緒に練習してくれた方々に深く感謝しております。ありがとうございます。



## ビルクリーニング技能競技会



平成25年5月28日、ビルクリーニング技能競技会群馬県予選が開催されました。群馬県予選を通過し、関東甲信越地区大会での入賞、10月に開催される「ビルメンヒューマンフェア」での全国大会への出場を目指して10名の選手が競技を披露しました。7名の審査員が公平な審査を行い、以下の結果となりました。

優秀賞

オオラ美装(株)	栗田 吉久、田部井 真一
ケービックス(株)	清水 寿佳
JR高崎鉄道サービス(株)	鈴木 克久
太平ビルサービス(株)前橋支店	金田 貴士
テルウェル東日本(株)	坂本 由起子
東朋産業(株)	攪上 貴

### 最優秀賞／東朋産業(株) 木暮 孝太

5月28日に行われたビルクリーニング競技会県大会、そして6月6日の関東甲信越地区大会に出場させて頂きました。私は2011年の県大会にも参加させて頂きましたが、十分な力を発揮できずに悔しい思いをしたので今年こそはという気持ちでした。練習では防塵作業からワックス塗布までの工程を講師をして頂いた上司の方々と改善点を探しながら入念に行い、自信をもって本番に臨む事ができました。そのお蔭で大会では多少緊張しながらも群馬県代表として入選することができました。後の東京で行われた関東甲信越地区大会では、残念ながら全国大会出場には至りませんでした。今大会を通じて様々なことを学ぶ事ができました。また各選手の演技を見て清掃は奥が深いなと改めて感じました。これを機に今後も技術・技能の向上に励み、この経験を業務、そして後輩の指導などに活かしていきたいと思えます。

### 最優秀賞／JR高崎鉄道サービス(株) 桑原 浩一

今回ご推薦を頂き、ビルクリーニング競技会に出場する機会を頂きました。福島先生をはじめ、応援して頂いた方たちのお蔭で、群馬県大会では最優秀賞、関東甲信越地区大会では優秀賞と名誉ある結果を残すことができました。特訓開始時はなかなか調子が上らず不安の中でしたが、先生方の丁寧な指導と過去の経験をもとに仕上げていきました。床清掃作業17分の中で、一つ一つの課題をどうアピールし、またどう出来栄を良く見せるのか、またこの課題は何のために何故この作業が必要なのか、改めて清掃の基本というものを認識させてくれました。私が業務で携わっている主な作業は車両清掃ですが、一連の工程についてはどのような作業にせよ当てはまることだと思えました。競技会で他の選手の作業も見学していると魅了されるものが多く、とても勉強になりました。

ビルクリーニング技能士としてまだまだ未熟な私ですが、今後も清掃品質向上を目指し、他の模範となるように努力していきたいと思えます。最後になりますが、今回このような貴重な体験をさせて頂きありがとうございました。応援協力して頂いたビルメンテナンス協会様、JR高崎鉄道サービス様、他関係者様へ心よりお礼申し上げます。

# お知らせ

## 事業登録制度おける従事者研修のご案内

### ●清掃作業従事者研修会

開催日時	平成25年9月18日
開催場所	群馬県ビルメンテナンス会館 前橋市問屋町1-8-6

開催日時	平成25年11月18日
開催場所	太田商工会議所 太田市浜町3-6

### ●企業講師研修会(清掃作業従事者指導者研修)

開催日時	平成25年10月9日
開催場所	群馬県ビルメンテナンス会館 前橋市問屋町1-8-6

### ●貯水槽清掃作業従事者研修会

開催日時	平成26年2月21日
開催場所	前橋商工会議所 前橋市日吉町1-8-1

### ●防除作業従事者研修会

開催日時	平成26年2月21日
開催場所	前橋商工会議所 前橋市日吉町1-8-1

## 第13回 安全衛生大会の開催案内

開催日時	平成25年10月3日 14:00～
開催場所	前橋テルサ けやきの間 前橋市千代田町2-5-1

平成25年から平成29年までの5年間にわたる第12次労働災害防止計画の案が示されました。この中には法令違反による重大な労働災害を繰り返し発生させたような企業について、着実に労働環境の改善を図らせるため、一定の基準により、企業名や労働災害の発生状況を公表することを含めて検討するとしており、注目されています。労働災害防止を進める上では、一人一人の自覚と認識に基づく取組みが求められます。今年も安全衛生大会を開催いたしますので、会員企業、協力業者等、多勢の参加をお願いいたします。また、優良安全衛生管理担当者、安全衛生標語、ヒヤリハット体験事例も募集しています。詳しくは（一社）群馬県ビルメンテナンス協会 事務局 TEL:027-288-0551 までお問い合わせください。

## 編集後記

なんとしても全国へ

GTVでも放映されたビルクリーニング技能競技会群馬大会に続き、関東甲信越大会が開催された。しかし本年も全国大会に駒をすすめることができなかった。10年の歳月が流れ、この間、群馬県から全国への切符は中々手に入れられない。各回ごとに沢山の選手が会場にいらした。が全国キップは遠い。

悲願を成就する為に次回に力を結集し、我が協会の意気を見せたい。(事務局長 品川)

発行／一般社団法人 群馬県ビルメンテナンス協会 〒371-0855 前橋市問屋町1-8-6

【TEL】 027-288-0551 【FAX】 027-288-0550 【URL】 <http://gunma-bma.or.jp/>

編集／青年部広報担当：山口吉典、武井信浩、佐藤祐二、登丸一雄、天田文江 印刷所／株式会社 ビーハーフ